

## 《神奈川・静岡-4 日本の開国と浮世絵の料亭》

項目	内 容	説 明
ツアー名	日本の開国と浮世絵の料亭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三溪園で開国前の古い日本の建築を見る。</li> <li>・三溪園で開国前後の風景の違いを見る</li> <li>・横浜開港資料館で開国前後の風景の違いを比較する。開国前後の進歩を実感していただく。</li> <li>・浮世絵に書かれた料亭（旧さくらや、現田中屋）を訪問し、料亭内の伝統建築を鑑賞し、会席料理を頂く</li> </ul>
対象・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノ消費からコ消費</li> <li>・文化交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自然とのふれあい」、「文化交流」、</li> <li>・「フィジカルなアクティビティ」（食事）の3要素を含む</li> </ul>
参加条件	老若男女全て可	
ツアーの出発地 交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜駅集合</li> <li>・バスで三溪園へ</li> <li>・バスで開港資料館付近へ</li> <li>・電車で横浜駅へ</li> <li>・横浜の料亭で食事</li> </ul>	
ツアーコースの概略	9時30分：横浜駅集合 ～10時：バスで三溪園 ～12時：三溪園案内 ～12時30分：バスで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜三溪園で、日本の伝統建築、伝統庭園を鑑賞。</li> <li>・三溪園の外の風景が如何に変わったかを、三溪園ができる前の風景写真を見せて、現在の風景と比較する。</li> </ul>

	<p>横浜中華街          ～13時30分：昼          ～14時：中華街散策          ～16時30分：横浜開港資料館他、横浜の名所を見学          ～17時：電車で横浜駅に移動          ～17時10分：徒歩で田中屋に到着          ～19時：夕食</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜開港資料館で、その場所の当時の絵と、現在を比較する。</li> <li>・横浜名所の中華街、関帝廟、神奈川県庁、開港記念館、横浜税関、山下公園、横浜税関、を見る。</li> <li>・横浜駅近くの料亭「田中屋」は、東海道53次の神奈川宿で描かれている、「さくらや」であり、現在も営業している。料亭内は、日本旅館風であり、坂本龍馬の妻、おりょうさんが中居として働き、また、西郷隆盛、ハス、伊藤博文なども訪れている。</li> </ul> <p>田中屋の女将さんの話では、田中屋の室内の雰囲気、料理は、外国人に非常に喜ばれていたとのこと。</p>
交通費	660円	220円 X2 + 170円
入館料	700円/1人	
オプションツアー	横浜ラーメン博物館、カップヌードルミュージアム	
希望ツアー料金	25000円	入館料（700円）、会席料理（13650円）を含む
最小催行人数	1人	
希望ガイド料	10000円	
協力者の募集の有無	募集する	
TJTへの希望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアーづくりの助言</li> <li>・研修の実施</li> <li>・プロモーション用の動画の制作</li> </ul>	

## 2. 個別の補足説明

\* 三溪園（開園前と現在）





\* 横浜開港記念館（開港当時と現在）



\* 横浜中心部の名所



\* 料亭「田中屋」の浮世絵と現在



坂本龍馬の妻、おりょうさんが中居として働いていた。西郷隆盛、伊藤博文、高杉晋作、米公使ハリス、夏目漱石など、多くの有名人が訪れた。それらに関する写真が数多く、料亭内に飾ってある。

10/16 の、女将さんへの取材：

\* 以前は外交人客も多く、特に、中国のお客様は、2 万円コースが多く、外国人に対しては、料金設定に問題はない。

\* 特に中国の方に、料亭内の、日本の昔ながらの伝統的な造りが非常に好評である。

